

2019年1月15日
NPOブックスタート

少子高齢化が進む過疎地域の取り組みとして ～ 未来を担う子どもの育ちを絵本でサポート ～

秋田県上小阿仁村で「ブックスタート事業」を開始

2018年の国内における日本人出生数は92万1千人と過去最少（厚生労働省 平成30年人口動態統計の年間推計より）。さらに、都市部に人口が集中し、地方自治体では過疎化対策が喫緊の課題となっています。そんな中、まちの未来を担う子どもたちの、育ちを支える施策の一つとして「ブックスタート事業*」を行う自治体が増えています。

秋田県上小阿仁村では、2019年1月よりブックスタート事業を開始します。同村の年間出生数は5人（2016年）。少子高齢化が進む過疎地域です。

事業の主管課である教育委員会が「ブックスタート」に着目したのは、子どもが早い段階から本に親しむ環境整備として有効な施策でありながら、少額の予算で実施できる点でした。絵本を介した親子のふれあいの時間は、子育て支援の取り組みとして、さらには、子どもが健やかに育つ環境を保障する施策としても機能すると考えているそうです。

そのほかにも、定住促進や地域のつながりの再生といった視点などを盛り込みながら、本事業を行う自治体もあります。

秋田県内における上小阿仁村の状況

- ◎ 人口：2171人（25位/25市町村）
- ◎ 人口減少率：前年比3.21%（2位/25市町村）
- ◎ 年齢3区別人口割合
15歳未満：5.8%（25位/25市町村）
15～64歳：41.9%（25位/25市町村）
65歳以上：52.2%（1位/25市町村）

※秋田県企画振興部調査統計課
平成30年秋田県の人口と人口動態[速報]より

過疎地域における取り組みの例

- 愛知県設楽町：ブックスタートで絵本を楽しんだ後に、親子と住民ボランティアとでお茶会を実施。参加人数が少ないからこそ密度の濃い話ができるため、保護者同士はもちろん、住民ボランティアとの 人のつながり も生まれている。
- 京都府南山城村：府内唯一の村に残って子育てをしている若い夫婦や、自然豊かな土地での子育てを希望し移住した家族を応援し、子どもを地域ぐるみで大切に育む ことを目的にブックスタートを実施。
- 岡山県西粟倉村：都会に比べて子どもが少なく、住居も点在し、保護者同士が知り合ったり子ども同士で遊んだりすることが困難な状況を鑑み、地域のつながりの再生 を大きなテーマに掲げてブックスタートを実施。

※ブックスタートは、0歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動です。抱っここのぬくもりの中で絵本を読んでもらう心地よさや嬉しさを「すべての赤ちゃん」に届けます。赤ちゃんの幸せを願い、行政と市民が連携して行う自治体の事業です。

2018年12月末現在1036市区町村で実施
(NPOブックスタート調べ/全国の市区町村数は1741)



「体験」と「絵本」を
セットでプレゼント

Bookstart



NPOブックスタート 担当：出原

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-19 角田ビル3階 <http://www.bookstart.or.jp/>
TEL: 03-5228-2891 FAX: 03-5228-2894 E-mail: infobs@bookstart.or.jp

NPOブックスタートは、日本のブックスタートの推進組織です。活動の理念を伝え、実施に関する資料の発行やブックスタート・パックの提供事業を通じて各自治体の活動をサポートしています。